



国際交流活動 in まつうら

松浦の皆さん、今までありがとう！

7月30日をもって松浦市ALT（外国語指導助手）の任期を終了するナディヤ・フォーブス先生のメッセージを紹介します。

私が初めて松浦に到着した日から5年以上経ちました。その当時、西九州自動車道は今福～伊万里間が開通しており、不老山公園にも行くことができました。帰国前にもう一度不老山公園に行くことができたら良いのですが、叶いそうにありません。

ALTとして市内各地の小・中学校で英語を教える機会をいただきました。5年間勤務した志佐中学校では、生徒が成長し、中学校を卒業して、高校・大学への進学や就職していく姿を見守ってきました。

毎週水曜日は星鹿で茶道を学び、水軍まつりや市内のイベントでは松浦龍王太鼓の一員として太鼓の演奏を行いました。これらは生涯忘れることのない思い出となっています。

松浦を離れる準備をしながら、松浦での生活や、この地で築いた素晴らしい友情を振り返っています。毎年夏に御厨の大崎海水浴場や青島の宝の浜海水浴場へ行ったこと、夕方に志佐川を散歩したこと、まつまつ広場にあるテレビで放送されていた相撲を見たことなどが思い出されます。

松浦での生活を支えてくれた皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。松浦をまるで我が家のように感じさせてくれてありがとうございました。いつかまた皆さんに会えることを願っています。皆さん、お体に気を付けてお過ごしください。

I will never forget Matsuura, Nadya. (松浦のことを決して忘れません。ナディヤ)



松高だより

■まつナビ・プロジェクト（MNP）

本年度のまつナビ・プロジェクト（MNP）がスタートし、2年生では、地域課題の解決策についての班別研究活動が本格的に始まりました。

5月25日（水）には課題研究構想発表会を行い、2年生の各班が今後の課題研究の見通しを発表しました。塚部心結さん（今福中学校出身）は「7月のフィールドワークに向けて、班員と意見を交わしながら頑張りたい」と語りました。



■高総体～7つの部、80名の選手たちが熱戦を展開しました～

6月3日（金）の総合開会式を皮切りに、高総体が開幕しました。7つの部の選手80名が出場し、各競技で熱戦を展開しました。

なぎなた部主将で、試合競技で優勝した土本結さん（御厨中学校出身）は、「今年のメンバーのチームワークは“松高なぎなた部史上最高”だと思っているので、その強みを生かして、九州大会・インターハイで優勝を目指します」と語りました。

